



岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和4年3月25日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2022年第11週
(3/14~3/20)

<情報編>

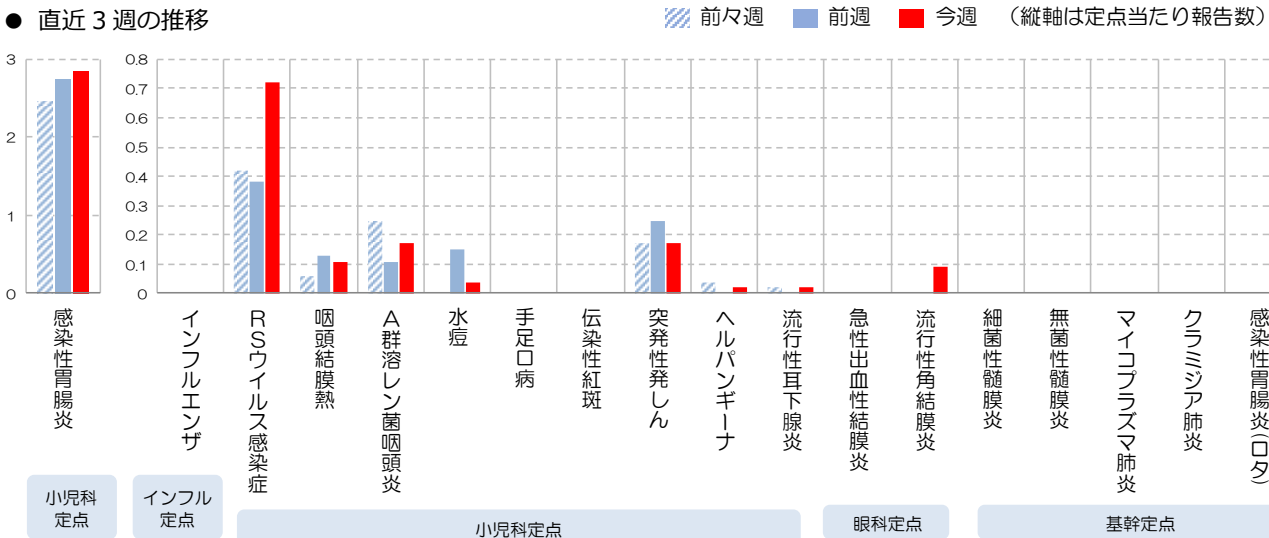
今週の主な動向

- 新型コロナウイルス感染症について、発生報告数に減少傾向がみられますが、高い状態が続いています。
- 感染性胃腸炎の発生報告数が高い状態です。
- RSウイルス感染症について、岐阜地域で発生報告数の上昇がみられます。

定点把握対象疾患

<インフルエンザ定点：87か所、小児科定点：53か所、眼科定点：11か所、基幹定点：5か所>

● 直近3週の推移



全数把握対象疾患

● 新規報告分

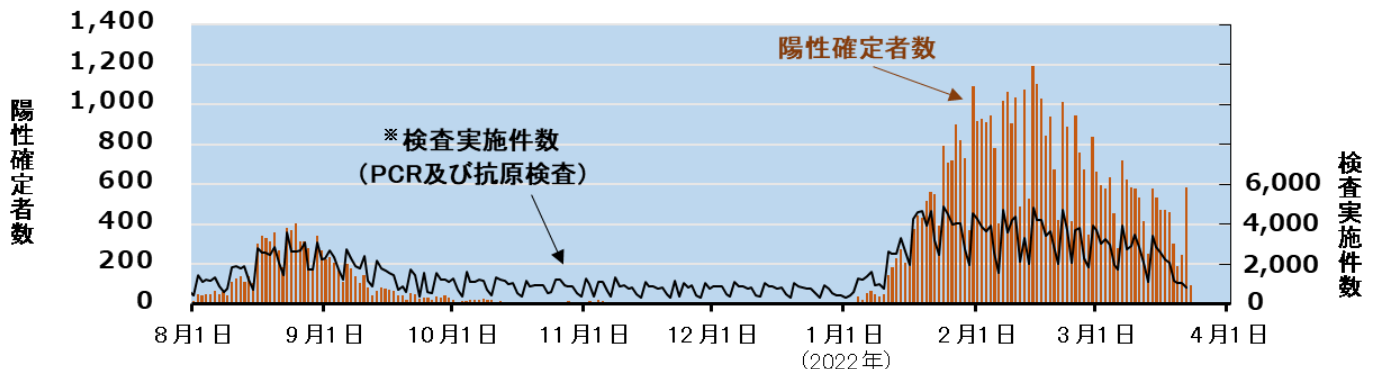
- 1 類感染症：なし
- 2 類感染症：結核 4 例
- 3 類感染症：なし
- 4 類感染症：なし

- 5 類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2 例、水痘（入院例）1 例、梅毒 5 例
- 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症 3,019 例(3/14~3/20 (公表日による集計))

トピック：新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症(岐阜県内検査分)について、陽性確定者の総数は63,900人(調査中及び県外居住者673人含む)となりました(令和4年3月23日現在のデータによる)。そのうち近日分のデータをグラフ化すると下図のようになります。

新型コロナウイルス感染症の陽性確定者数と検査実施件数の推移(岐阜県内検査分)



※注2022/3/22から陽性判定日の公表がなくなったため、令和4年第11週からは公表日ベースで集計しています。

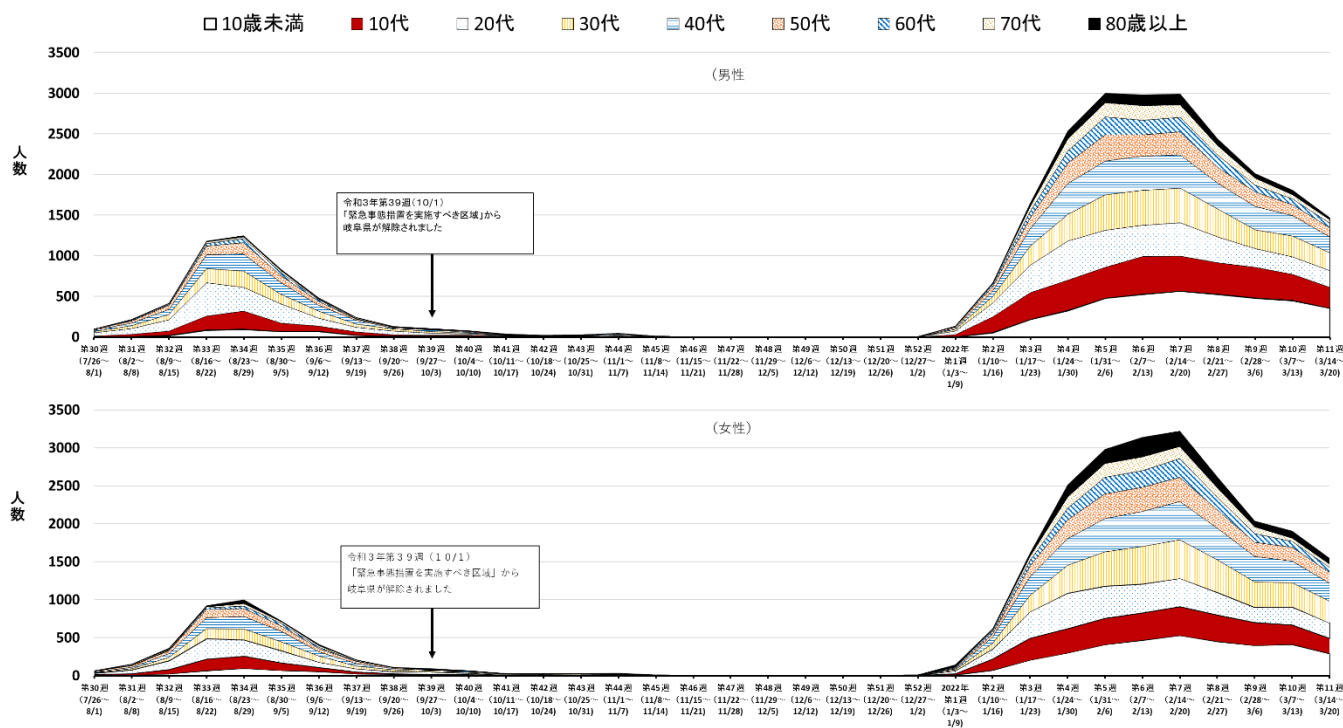
公表日※注

※検査実施件数には陰性確認のための検査、医療機関が保険適用で行った検査を含みます。

<情報編>

令和4年第11週の報告数は3,019人であり、減少傾向が続いています。陽性確定者の年代別推移をみると、今回の第6波は第5波と比べて10歳未満の割合が多く、減少傾向がみられる現状でも全年代の約21%を占めています。全ての世代での感染者数を十分に低下させ再拡大を防ぐため、引き続き感染防止対策にご協力をお願いします。密閉・密集・密接（3密）の条件を避けること、マスクを適切に着用すること、こまめな換気を行うこと、手洗いの習慣化を基本とし、体調が悪い時には外出を控えるなど、日常生活での対策をよろしく願います。

第5波後の岐阜県における陽性確定者発生数の推移（週別・年代別）



公表日

(参考) 岐阜県 HP 「新型コロナウイルス感染症【県内の感染動向】」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/26547.html>

(参考) 岐阜県 HP 「岐阜県 新型コロナウイルス感染症に関する情報」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/>

※厚生労働省が提供する新型コロナウイルス感染症に関する現在の状況と、ウイルスの変異についての解説です。

・「(2022年3月版) 新型コロナウイルス感染症の“いま”に関する11の知識」厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/content/000788485.pdf>

※ 感染予防と感染拡大防止のための対策として、手洗い、マスクの着用を徹底しましょう。発熱や咳などの症状がある場合は外出を控え、また日常においても不要不急の外出は控えましょう。

※新型コロナウイルス感染症は、3密（密閉・密集・密接）の環境で感染リスクが高まります。一つの密でも避けて、「ゼロ密」を目指しましょう。

1. 密閉空間（換気の悪い密閉空間である）
2. 密集場所（多くの人々が密集している）
3. 密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）